

消費税10%・憲法9条改悪・原発再稼働をやめさせましょう

4月7日
市議選



くらしの安心
みんなの幸せが
願いです



- コミュニティバス「3つの提案」
 - ①30分に1本の運行
 - ②どこまで乗っても100円
 - ③土日運行
- 子どもの命を虐待から守ります
児童相談所の職員増
一時保護後の密な家庭訪問
- 犯罪被害者支援、DV被害者支援
- 動物の虐待ゼロ、殺処分ゼロ
- 学校のトイレの改修で気持ちよく
- 公民館にエレベーターを
- 高齢者が集える場所づくりを
- ベンチをバスロータリーなどに
- 特別天然記念物サクラソウ保全

日本共産党 市議会議員

久保みき  

福祉充実のさいたま市政へ

派手な開発・イベント開催の裏で
泣いている市民をつくらないで

2019年度の都市局に係る開発関連予算の総額は約259億4000万円。また「運命の10年」のかけごえのもとに大宮駅グランドセントラルステーション化構想に約1億3700万円の予算計上。これからどれだけの税金が投入されるか計り知れないものがあります。ツールドフランスさいたまクリテリウムをはじめビッグイベントには惜しみなく税金を投入。

一方で

敬老祝い金の半減。難病見舞金の廃止。重度要介護高齢者手当廃止。福祉タクシー縮小。重度心身障害者自動車燃料費助成事業縮小…

2019年度予算に換算して

計23億円の「命」の削減…これが今のさいたま市政です。久保みきは、これ以上の福祉削減を許しません。

県が福祉を削減すると同様に削減するさいたま市。「地方自治体」というのは、国や県が悪い方にいっても、弱い立場にある市民を守るものではないでしょうか。

障がいがあっても年をとっても何があっても
安心してくらしていけるさいたま市を



みんなで力をあわせれば
政治は必ず動きます

- 大久保公民館にエレベーターが
つきます。
- 「ゼロ」だった障がい者のグルー
プホームに市独自補助
- サクラソウ保全のための予算増
額
- 動物愛護法改正のための意見
書を全会一致で国に提出